

朝日新聞厚生文化事業団・NPO 法人笑い太鼓 共催

高次脳機能障害講演会

**当事者が伝えたいこと**

**～私の思い、私の力～**

(第15回 なるほど! なっとく!! 高次脳機能障害)

～さらなる理解を求めて～

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここ数年で高次脳機能障害の名前が徐々に広まってくるにつれ、各方面から一見してわかりにくい高次脳機能障害を持った方に関する相談の件数も増えて参りました。「やる気がない」「人が変わった」「キレやすい」などと誤解される症状が多い高次脳機能障害にとって、周囲の関係者が正しい理解と知識をもって適切な対応をとることが地域の中で暮らし、働いていくためには欠かせないことです。

こういった状況を踏まえ、笑い太鼓では高次脳機能障害にかかわる行政、医療、福祉関係者や、家族、関心のある一般の方を対象に毎回テーマを変え連続講座を企画しております。

今回は、朝日新聞厚生文化事業団と共催し、国立成育医療研究センター・リハビリテーション科医長橋本圭司さんをお招きしての講演会を開催することになりました。

専門家であり、なおかつ数多くの高次脳機能障害者の治療を経験されている、橋本先生の講演や、ご自身の高次脳機能障害を克服し、パラリンピック金メダリストとして活躍されている石井さんご夫妻との鼎談、高次脳機能障害当事者と橋本先生との対談等を通じて、当事者がどのように悩み感じているかを理解し、本人が持っている力を発揮するためにどのように支えるかを学びたいと考えております。

多くの皆様に聴講いただき、更なる理解と支援の輪を広げていただけますようお知らせいたします。

同封の案内をご覧ください、多数のお申し込みをいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成25年9月

特定非営利活動法人 高次脳機能障害者支援 「笑い太鼓」

理事長 河合秀矩